

三重県営サンアリーナ事業計画書の要旨

| 申請者名 | 株式会社スコルチャ三重 |
|--------------|--|
| 1 管理経営方針 | <p>■当社の企業理念 サンアリーナを集客交流、産業・観光活性化、地域振興の拠点とし、伊勢ならではの『もてなしの心』を持って ○県民には健康・文化交流の場として ○県外からの来訪者にはスポーツ・文化県三重の標榜と地域観光窓口として ○地域産業には…経済活性化の基盤として のお役に立ちに努め、『しあわせ連鎖』の複合的相乗効果を創出します。</p> <p>■新5ヶ年に向けてのテーマ ○三重県とおもてなしの心をサンアリーナから世界発信 ○サンアリーナを憧れのステージへ</p> <p>■管理経営の基本方針 「適正に管理する」基盤の上に、「であいと交流のステージを活性化 する」ことこそが当社のサンアリーナ管理経営の基本方針です！ 【具体的施策】 ①公営施設の立場から、県の施策に準じ、社会的責任を果たす経営 ②大型多目的機能施設の特徴を最大限発揮する運営 ③県民および利用者への公正公平で使い易いサービス提供 ④県費負担の削減と、そのためのコストバランス経営 ⑤地域との連携、地域のスポーツ・文化・経済活性化への貢献 ⑥施設老朽化の中での施設維持管理、安全管理、危機管理の徹底</p> |
| 2 管理業務に関する計画 | <p>■利用者の安全確保 職員の日常巡視により清掃や落下物・転倒物等の整備・整頓と危険箇所の早期発見、迅速修繕等を徹底し、事故の未然防止に努めます。 万一の事故、災害に備え、危機管理マニュアル等の整備と緊急対応体制を構築するとともに職員の避難誘導訓練等を繰り返し行います。 また AED や救急備品を整備し、救命技能を維持・向上します。</p> <p>■施設、備品等の維持管理 施設維持管理基本仕様書を遵守し、職員と委託契約に基く専門業者との緊密な連携の下に、巡視点検、定期点検、法定点検の徹底と障害箇所の迅速な修復を行い、適正な整備水準の維持に努めます。 自らも積極的に修繕費を投入する一方、大型修繕課題については県のLCC（ライフサイクルコスト）による対応が適切に実施されるよう県施策に積極的に協力します。</p> <p>■環境負荷低減の取組 環境負荷低減は全地球的な重要テーマであり、当社もゴミ分別処理、ペーパーレス会議等消耗品抑制、LED 照明導入、空調設定温度管理や制限等、様々な場面での具体的取組みを進めます。 また、来館者への環境負荷低減の要請や啓蒙にも取組みます。</p> <p>■個人情報保護 個人情報保護法や県条例と併せ当社個人情報保護方針や規程を定め、更に職員一人ひとりの行動マニュアルによる研修を繰り返し実施して、日常業務でのモレ／ズレ／迷いを排除します。</p> |
| 3 運営業務に関する計画 | <p>■施設稼働率向上への取組 <u>使い易い施設利用料金制度に改善しました</u> 従前の時間帯料金制から、短時間利用者にも使い易い1時間単位料金制に改善し、また様々な割引制度、減免制度を導入した結果、小規模利用の件数が大幅に増加しています。 <u>多彩な広報手段の活用でサンアリーナをPRします</u> ホームページを写真や動画も交えて内容を充実させ、年間アクセス約20万、ページビュー100万を超える規模となりました。 また、「サンアリーナかわら版」を県内主要公共施設約200箇所に配置し、</p> |

(様式5)

| | | | | | | | | |
|----------------------|---|--|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|--|
| | <p>県民への直接PRに努めています。 <u>直接誘致活動を活発に推進します</u> 大手興行会社、中央スポーツ団体、県内各団体への直接提案を積極的に推進し、従来以上に多くの大型催事の誘致の実現に努めます。 <u>新しい利用活性化プログラムを企画し実施します</u> 今後はシニアや女性を対象にしたプログラムやMove Up Motion「ウォーキングシリーズ」の多様化など利用活性化プログラムを展開し、新しい利用者層の開拓と定着化に挑戦します。</p> <p>■利用者サービス向上に向けた取組 <u>利用者の滞在環境を改善</u> スマートフォンやノートパソコンの利用者のため館内3箇所にWiFi機器を設置。 利用者からの声を反映し、一部の会議室及び控室周辺にLAN端子を設置しインターネット環境を整備。 <u>利用手続きの改善と公正公平な運営に徹します</u> 予約から利用後の精算まで一連の手続きを利用者に判り易く改善し、丁寧な説明とともに公正公平な運営に努めています。 <u>催事毎担当制により利用者（主催者）へ一貫したサポートを提供します</u> 催事（主催者）毎に当社の担当者を固定し、予約から利用完了まで連続性を保ち一層安心いただけるサポートの実現を目指します。</p> <p>■自主イベントを積極的に推進 自主イベントは、これまでサンアリーナと比較的疎遠であった幅広い県民の利用機会を創出し、その中で地域との連携を深め、地域活性化に寄与する目的のもとに、今後も積極的に開催を続けます。 過去9年間で、毎年平均32回の自主イベントを開催し、約4万人（年間総利用者数の9.7～21.4%）の利用者を迎えています。</p> <p>■利用者ニーズの把握と反映 当社では、ご意見箱の設置や年2回の電子アンケートを利用者・県民を対象に実施することで利用者ニーズを把握し、管理運営に反映させております。</p> | | | | | | | |
| <p>4 収支計画の積算の考え方</p> | <p>■指定管理料（県費）の低減 前管理者（平成15年度～17年度）の年度平均委託費と当社になってからの指定管理料を比較すると年度平均31.6%の県費削減を実現しています。 新5ヵ年では更に累計883万円の県費削減をしながら、サンアリーナの一層のサービス性向上と活性化を実現します。</p> <p>■施設利用料収入と3大経費 興行や集会等の大型利用の誘致を積極的に推進することと合わせ、平日の利用活性化の取組みを背景に施設利用料収入計画を積算します。 3大経費である人件費、業務委託費、水光熱費の一層の削減や適正管理に努めます。</p> | | | | | | | |
| <p>5 組織及び人員</p> | <p>■職員の雇用形態、勤務体制、人材育成 ハイレベルのサービス性を継続するため正社員の県内雇用を重視し、男女を問わず、自立心・向上心豊かな高水準のサービスを目指します。 全日開館サービスのため、職員の公休取得を計画的に調整し、ムリのないバランスの取れたシフト勤務体制を維持します。 職員の勤務資質や意欲ならびに専門技能の向上を目指し、社内外の研修参加、資格取得挑戦や自己啓発を会社として積極的に支援します。</p> | | | | | | | |
| <p>収支計画書(千円)</p> | <p>年度</p> | <p>28年度</p> | <p>29年度</p> | <p>30年度</p> | <p>31年度</p> | <p>32年度</p> | <p>備考</p> | |
| <p>収入合計</p> | <p>336,470 349,030 308,970 305,060 305,560</p> | | | | | | | |
| <p>内訳</p> | <p>指定管理料</p> | <p>203,400 203,900 207,000 207,000 207,000</p> | | | | | | |
| <p>利用料収入</p> | <p>104,600 117,200 69,000 66,900 67,400</p> | | | | | | | |
| <p>その他収入</p> | <p>28,470 27,930 32,240 31,160 31,160</p> | | | | | | | |
| <p>支出合計</p> | <p>332,070 345,210 308,800 304,430 304,510</p> | | | | | | | |